

あしぎんの取り組むソリューション

事例紹介

今が始め時！ 情報セキュリティ対策サポート

大手企業との継続的な取引や新規案件を獲得していくうえで、必要不可欠となっている情報セキュリティ対策。経営と情報セキュリティの視点で、お客さまが理想とする姿の定義から必要な対策要件の整理、導入、定着まで支援いたします。



株式会社三光精密

2025年 4月 >>> 6月

診断・対応方針の検討

- 現状のヒアリング
- 情報セキュリティ基準の内容確認および達成状況分析
- 未達基準達成に向けた対応方針の整理



あしぎんのサポート お客さまの現状を理解することがセキュリティ対策の第一歩です。お客さまだけでなく現行システム会社も含め、ヒアリングを綿密に行います。



生産技術課
長田 淳史 課長

100項目以上ある基準は、専門用語も多く、難解でした。手塚さんは本当に詳しく、分かりやすく説明してくれたので、現状を正しく認識し、求められている対策要件を理解したうえで必要要件の達成状況をしっかり認識することができました。

7月 >>> 9月

規程・ルール整備

- 情報セキュリティ基本方針、組織体制等の規程、システム資産シートの作成
- セキュリティインシデントへの対応実施手順の作成

あしぎんのサポート 情報セキュリティに関する各種規程・ルールを作成します。



小野 克広
専務取締役

当社の現状を深く理解してもらえたことで、情報セキュリティ基準に準拠しつつ、当社の運用に則した規程を作成することができました。お客さまに安心してお取引いただくために全社統一の規程を整備できたことは一番の成果だと思っています。

10月 >>> 2026年2月

セキュリティ対策の強化

- 電子媒体やサーバー等の管理体制の対策
- インターネット閲覧制限や無線LAN設定等の見直し

あしぎんのサポート 追加に必要なセキュリティ対策の強化をサポートします。



生産管理課
吉原 淳 課長

これまでの取り組みを見直し、必要な対策を行うとともに、情報漏洩やウイルス感染などのセキュリティインシデント発生時にも、業務継続できる体制づくりを進めていきます。



代表取締役
猪爪 健

お客さまの機密情報をお預かりする企業として、必要な対策を網羅することができました。足利銀行の行員さん自身が支援担当になるとは思っていなかったので正直驚きましたが、豊富な知識と丁寧な説明で、安心して取り組むことができました。

3月 >>>

運用定着

- 対策内容の振り返り
- セキュリティ訓練の実施
- 運用状況の確認と定着に向けたフォローアップ

あしぎんのサポート 運用状況を確認しながら、定着に向けたフォローアップを行います。

法人コンサルティング部 本業支援室
IT支援担当
手塚 隆充

まずはご相談を

対策が必要と分かっても、何から始めれば良いかわからないといったお声をよく聞きます。お客さまの状況に合わせて、オーダーメイドで対応しますので、まずはお気軽にお声がけください！



会社概要

株式会社三光精密
(栃木県日光市)
設立 | 1979年
業種 | 精密板金加工業



グループ会社や外部提携企業とも連携し、

【関連会社】あしぎん総合研究所／ウイング・キャピタル・パートナーズ／あしぎんマネーデザイン／コレトチ
詳しくは P13-14へ>>

お客さまが直面されている課題は高度化し、多岐にわたっています。お客さまとの深い対話から、お客さまの強みや課題をよく理解すること。そのうえで私たちがお手伝いできることは何か。足利銀行には、お客さまのさまざまなお困りごとにお応えできるソリューションがあります。

事例紹介

より活力ある企業へ 健康経営支援サービス

従業員の健康の維持・増進を経営戦略の一つとして取り組む「健康経営®」※1への関心が高まっています。健康経営エキスパートアドバイザー資格を有する行員が「健康経営優良法人」※2の認定取得に向けた取り組みを支援いたします。

※1「健康経営®」…NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
※2「健康経営優良法人」…経済産業省が2016年に創設した制度にもとづき、「優れた健康経営に取り組んでいる企業」として日本健康会議（経済界・医療関係団体・自治体のリーダーが連携して2015年に発足した組織）が認定した法人。

〈取組第1号〉株式会社アヤラ産業

従業員が“心身ともに健康”で 安心して働くことができる組織をつくる



出発点は、「従業員みんなに心身ともに健康で働き続けてほしい」という想いでした。企業が成長し、従業員が増えていく中で、仕事へのさまざまな価値観を受け入れ、尊重できる環境づくりが必要だと

感じていました。「健康経営」は、健康診断の受診促進や残業時間削減のみならず、一人ひとりの“ありがたい姿”に近づけるように支援する取り組みにもつながっています。こうした取り組みを対外的に発信することで、会社の姿勢を広く知ってもらうとともに、従業員みんなに安心して働ける環境だと実感してもらいたい。従業員が個性を活かして新しいことに挑戦できる企業に成長していきたい。そして何より、地域を盛り上げたい。成長した分、地域に還元できる企業を目指していきたいです。



◀「AKV (Ayala Kyono Village)」
旧興野小学校の跡地を地域の交流拠点に

スポーツを通じた地域おこし▶
那須烏山市のマラソン大会
参加の様子



代表取締役
中村 恵之

取締役 管理部
中村 泉 部長

キーワードは「健康経営」 潜在的なSOSが拾える仕組みに



従業員の健康管理や精神面のフォローを私一人で請け負っている部分が多くありました。取り組みを進める中で、健康づくり担当者など一緒に推進していく人を選任したことで、管理・確認などを任せ

ることができるように、「健康経営」をキーワードに、前向きに取り組むことができています。

会社が目指す姿を明示したことで、従業員が悩みを相談しやすくなり、早い段階で手を差し伸べることができるようになりました。日々の小さな声に耳を傾ける仕組みが大切です。認定取得の申請手続きでは、プロの力を借りることで進むべき方向が明確になり、遠回りすることなく、一つ一つ着実に進めることができ、心強かったです。

法人コンサルティング部 本業支援室 サステナビリティ経営支援担当
健康経営エキスパートアドバイザー

小川 富美子

健康経営がもたらすもの

人口減少が進む中で、人材の確保・定着は多くの企業で経営課題となっています。「健康経営」に取り組むことは、健康に働く従業員が増え、働きやすい職場環境が整うことで組織全体が活性化し、企業業績や企業価値の向上につながります。お気軽にお声がけください。



会社概要

株式会社アヤラ産業
(栃木県那須烏山市)
設立 | 1990年
業種 | 汎用機製造業



多様な解決手段をご提案します

【支援メニュー】人材紹介／医療・介護／自動車産業／物流／海外支援 etc.